

平成 18 年（2006 年） 9 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（ 1 日目）

平成 18 年 9 月 11 日（月）

割当時間（答弁を除く） $\left\{ \begin{array}{l} \text{自民・無所属連合} \quad 85 \text{ 分} \\ \text{公 明 党} \quad 35 \text{ 分} \end{array} \right.$

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	瀬 長 清 (自民・無所属 連合)	1 政府の骨太 の方針につ いて 2 沖縄都市モ ノレール支 援について	平成18年7月7日に「経済財政運営と構造改革に関する基本方針」いわゆる骨太の方針が閣議決定された。この方針が那覇市へ与える影響等について当局の所見を求める (1) 骨太の方針の確定によって、本市の財政（地方交付税等）への影響は、どのようなものが予想されるか (2) これからの公共事業（普通建設事業）の展望は、どうなるか (3) 公園、学校、市営住宅など起債事業への影響は、どうなるか 沖縄都市モノレールの順調な利用状況と延長への世論の盛り上がりを受け、県においては、沖縄都市モノレール延長検討調査が実施されている。8月の沖縄都市モノレール延長検討委員会において、6案の延長ルート案が提案されている 都市モノレール延長と沖縄都市モノレール株式会社への貸付金支援について当局の所見を求める (1) 沖縄都市モノレール延長について、どのように認識しているか (2) 県の進める沖縄都市モノレール延長検討調査に那覇市はどのようにかかわっているか、また、那覇市の意見はどのように反映されているか (3) 沖縄都市モノレール株式会社の経営安定のための貸付金の概要についてはどうなっているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 新都心地区の庁舎建設候補地について 4 飲酒運転について	那覇市は新都心地区の新庁舎建設候補地について売却先となる事業者を、公募によるプロポーザル方式で選定する考えを明らかにしているが、そこで新都心地区の新庁舎建設候補地の処分について当局の所見を求める (1) 庁舎建設候補地の土地開発公社からの取得面積及び取得金額は幾らになるか (2) 新都心の庁舎建設候補地を民間へ売却するという方針が出たが、売却の方法、売却先の選定等、具体的な説明を求める (3) 新都心地主会等関係団体との調整説明はどのように行われるか、また、その中での意見・要望等はどのように反映されるか (4) 今回この塩漬け土地が処分されたとした場合、那覇市には、あとどれくらいの塩漬け土地が残ることになるか、具体的な説明を求める 社会の規範となるべき公務員の酒酔い運転による交通事故の撲滅に向けて、当局はいかなる対応をしているのか伺う (1) 当局は酒酔い運転に関して、一般的にいかように考えているのか (2) 模範を示すべき那覇市職員の酒酔い運転に対しては、いかような対応をしているのか (3) 絶対にあってはならない酒酔い運転だが、当局は職員に対してどのような指導をしているのか 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 18 年 9 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	屋 良 栄 作 (自民・無所属 連合)	1 こどもみらい局について 2 障害者福祉行政について (その 1)	縦割り行政の弊害をなくし、一元的にこどもに関する行政を行うため、本年 4 月 1 日に「こどもみらい局」が設置されたが、その後の諸施策の進捗状況について伺う (1) 子供に対するワンストップサービスはうまく機能しているか (2) 幼保一元化の取り組み状況はどうなっているか。スケジュールどおりに進みそうか (3) 採用人事について、今後幼稚園教諭と保育士の採用試験統一を打ち出しているが、その意図は何か、また実施する際に想定される懸念事項及びその対策を伺う (4) 保護者など市民からの反応はどうか。客観的なデータ等があれば、それを含めて伺う 那覇市重度心身障害者入院時食事療養費助成について伺う (1) 上記の助成については 8 月より県による補助が打ち切られ、本市においても 10 月 1 日から、これまでの二分の一の額になるが、これによりどのようなことが懸念されるか (2) 他の市町村の状況はどうなっているか (3) 次年度以降については、助成を継続する考えか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 障害者福祉行政について (その2)	障害者自立支援法施行後について伺う (1) 10月1日からの上記の法施行を受けて、介護サービスの状況がどのように変化していくと考えているか伺う (2) 3障害(身体・知的・精神)への福祉サービスはどのように変わるか伺う
		4 市民との協働について	地域包括支援センターについて (1) 本年4月1日から、地域包括支援センターと地域相談センターが設置されたが、その活動状況について伺う (2) 地域との連携、協働の取り組みを今後どのように図る考えか伺う
		5 公園行政について	公園整備に関する予算について (1) 公園整備事業予算が厳しい財政状況のありを受けて年々減少しているが、さらに追い討ちをかけるように、今回の補正でも約3千9百万円が減額されている。その理由を伺う (2) 公園整備事業の起債の充当率がアップしたようだが、整備事業を拡大する好機と捉え事業拡大する考えはあるか伺う (3) 公園里親制度は、うまく機能しているか、またそれによって予算上どのような効果をあげているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 18 年 9 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	仲 村 家 治 (自民・無所属 連合)	戦後処理問題 について	旧那覇飛行場用地問題解決対策事業について (1) 旧那覇飛行場用地問題の経緯について (2) 同対策事業の解決に向けた計画（スケジュール）について (3) 同対策事業における県と那覇市の役割について (4) 地主会の定義について
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

代表質問（１日目） 平成 18 年 9 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	山 川 典 二 (自民・無所属 連合)	1 冷凍倉庫に係る固定資産税の課税誤りについて 2 観光行政について	最近のマスコミ報道によると、冷凍倉庫に係る固定資産税の課税誤りが全国各地で発生したとの記事が多く出ている。本市においても9月1日に財務部から記者発表があり、それによると、8社14施設について同様な課税誤りがあったとのこと。どのような原因であれ、公平公正を基本とする税務行政において課税ミスが発生させることは、市民・納税者の市政に対する信頼を失うものであり、絶対に避けるべきであり、許されるものではない。今後、このようなミスが二度と起こらないよう強く注意を喚起し、反省を求めるものである そこで、次の点について質問する (1) 冷凍倉庫の課税誤りとは、具体的にどういうことか (2) 課税誤りはいつ発覚し、なぜこのような誤りが生じたのか (3) 課税誤りの納税者は何社で、その金額は幾らか (4) 過徴収した税金の還付はどうなるのか問う 経済的繁栄は、「人、物、資本」の流れに比例する。沖縄の産業戦略として、まず、人を呼び込む（集客）ための戦術を徹底的に行うことが重要である。具体的には、観光を含むビジタービジネスであり、ヘルシービジネスである（ヘルシービジネスもビジタービジネスのひとつとして位置づけられる）。人に対するサービス、ケアの対価を通して経済的繁栄をもたらそうとするものである。人が集まれば物も資本も集まる。そして、需要が生まれ、必要な新しい産業が求められ創り出されてくる。本市においても、人を集めるという戦術を特に観光分野では徹底して行い、明確な目標数値を図るべきだと考える

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			平成18年度の沖縄観光の目標値は（沖縄県観光商工部資料）以下のとおり ○入域観光客数565万人 ・前年比+15万人、+2.7%増 ○観光客一人当たりの県内消費額 7万7,000円 ・前年比+4,000円、+5.5%増（見込み） ○観光収入4,351億円 ・前年比+336億円、+8.4%増（見込み） 以下、質問する （１） 本市への入域観光客数、観光客一人当たりの消費額、観光収入は幾らか伺う （２） 観光客誘致など、観光振興のための本市の政策と効果、実績を説明せよ （３） 第４回世界ウチナーンチュ大会（海外5,000人、国内500人）が10月12日～15日までの日程で開催されるが、本市の取り組みを聞く
		3 地域活性化計画について	（１） 「なは情報通信産業の集積・振興による地域活性化計画」とは何か （２） 地域活性化計画で、那覇市にどのような効果が期待できるのか取り組みを伺う （３） 琉球大学との官学連携による高度ＩＴ人材育成計画を詳述せよ

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 I T行政について（基幹系システム再構築計画）	(1) 本庁7階に位置しているメインフレームコンピューターや他の機器設備について、庁舎の老朽化がもたらす業務システムの停止の危険はないか。安定稼動への悪影響はないか。地震等の災害時に市民サービス業務が長期間停止するなどの課題はないか問う (2) 職員によって支えてきた業務システムの開発や運用をこのまま継続するのか。新しいI T技術や制度改正等の複雑なシステム開発に迅速かつ効率よく職員で対応可能なのか。外部委託を早急に進めるべきと考えるが当局の見解を聞く (3) 昨年12月定例会で、再構築事業の経費が7年間で24億円という高額な事業費となる旨の答弁があった。その後、決定された再構築計画では事業の目的に「コストダウン」が掲げられ、同計画では人件費を含む総経費で比較した場合、導入後6年でコストダウンする内容を確認しているが、6年間のコストダウンの目標額は総額で幾らになるのか。また、経費削減が大きく見込める計画には、早急に積極的に取り組むことが財政の基本と思うが、財政運営の立場から見解を伺う (4) 以上を踏まえて、今後のシステム再構築の具体的実施スケジュールを聞く
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

代表質問（１日目） 平成 18 年 9 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	桑 江 豊 (公 明 党)	1 交通行政について 2 子育て支援策について	(1) 地域密着型コミュニティバス事業について ① 「コミュニティバス導入計画検討調査報告書」(平成17年度事業)の内容 ② 実証実験(平成18年度事業)の進捗状況 (1) 認可外保育所の認可化促進事業について ① 現在の待機児童数及び潜在的な待機児童数 ② これまでの取り組みと本年度事業の進捗 ③ 今後の取り組み (2) 児童手当の拡充について ① これまでの支給対象児童数と拡充により増加する数 ② 現時点での申請数及び申請率 ③ 9月30日までに漏れなく申請してもらうための対応策は (3) 出産育児一時金支払い方法の改善策について 厚生労働省からの通知に対する本市の対応は 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

代表質問（１日目） 平成 18 年 9 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 瞬間湯沸かし器の安全確認について 2 プールの安全確保について 3 指定管理者募集について	パロマ工業製のガス湯沸かし器による一酸化炭素中毒事故が多発し大きな社会問題となった。本市の公共施設における状況について伺う (1) 公共施設におけるパロマ製品の設置状況について (2) 調査結果と対応について (3) 市営住宅での老朽化した瞬間湯沸かし器の対応について 埼玉県ふじみ野市の市営プールにおいて痛ましい事故が起きた。本市の市営及び学校施設のプールの安全確保について伺う (1) 吸排水口などの緊急調査結果について (2) 現場における安全管理体制と事故防止マニュアルの策定について 今月、2施設に対する指定管理者の募集が行われているが、概要について伺う (1) 那覇市ぶんかテンプス館の指定管理者募集について ① 現在の指定管理者の実績評価について ② 今回の応募状況について (2) 那覇市古波蔵児童館の指定管理者募集について 今回の募集における当局の取り組みについて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 高齢者虐待 防止について	(1) 4月の法施行後、本市における状況について (2) 夜間、休日の相談窓口の設置について
		5 那覇市歴史 博物館の開館 について	(1) 開館後の入館者の状況について (2) 今後の特別展等の開催について
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長